

食品安全関係情報(4月19日 ～5月9日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

4月19日 ～5月9日 収集件数 (合計116/90件) (前回4月5日 ～4月18日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (8/4件)	米国 (9/10件)	カナダ (5/4件)	EU、EFSA (17/24件)	各国 (25/12件)	FSANZ等 (6/5件)	中国 (6/5件)	各国 (6/7件)	各国 (1/0件)	報道、論文等も含む (33/19件)
化学物質 (31/30件)	化学物質・汚染物質 (9件)	1	0	0	0	4	1	0	0	0	3
	食品添加物 (7)	0	0	1	4	1	0	1	0	0	0
	農薬 (11)	1	2	0	4	2	0	0	2	0	0
	動物用医薬品 (1)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	器具・容器包装 (2)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
	その他 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計 (31件)	2	2	2	10	7	2	1	2	0	3
微生物・プリオン・自然毒 (37/29件)	細菌 (5件)	0	0	1	0	3	0	0	0	0	1
	ウイルス (14)	2	1	0	1	5	0	0	2	0	3
	原虫・寄生虫 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	プリオン (10)	1	0	0	0	2	0	0	0	1	6
	植物性自然毒 (1)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (6)	3	1	0	0	1	0	1	0	0	0
	計 (37件)	6	2	1	1	11	0	2	3	1	10
新食品等 (10/5件)	新食品 (1件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	GMO (4)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	健康食品 (4)	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	アレルギー (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (10件)	0	1	1	0	3	0	0	1	0	4
肥料・飼料等 (3/1件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (3)	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (3件)	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0
その他 (35/25件)	表示 (1件)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射性物質 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (19)	0	2	1	4	4	4	3	0	0	1
	論文情報 (15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	計 (35件)	0	3	1	4	4	4	3	0	0	16
海外の食中毒 (0/0件)	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(4月19日～5月9日収集分 116件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)、化学物質のヒトに対するハザード評価のための最新の方法論及びツールに関する科学的報告書を公表
- ・ ドイツ連邦リスク評価研究所(BfR)、殺生物剤の残留基準値(MRL)の設定方法に関する専門家会議の概要を公表
- ・ カナダ食品検査庁(CFIA)、食品安全行動計画：2011年から2012年の化学物質(缶詰め食品中のビスフェノールA(BPA)量)を対象とした調査の報告書を公表
- ・ オーストラリア・ニュージーランド食品基準機関(FSANZ)、第24回 豪州トータルダイエツスタディを公表
- ・ 記事紹介：「低用量のヒ素：リスクの閾値を追い求めて」

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 国際獣疫事務局(OIE)、ブラジルからBSE発生事案の届出を受理
- ・ 欧州疾病予防管理センター(ECDC)、中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)感染者急増を受け、新たな緊急リスク評価書を公表
- ・ 論文紹介：「乳における中東呼吸器症候群コロナウイルスの安定性」
- ・ 米国疾病管理予防センター(CDC)、2013年の食中毒病原体別発生率・発生傾向を発表
- ・ 台湾衛生福利部疾病管制署、中国四川省において世界初となるヒトの鳥インフルエンザA(H5N6)ウイルス感染死亡例が確認された旨公表

【新食品等】

- ・ 米国食品医薬品庁(FDA)、食物アレルギー表示の免除に関する業界向けガイダンス案を発表

【その他】

- ・ 欧州食品安全機関(EFSA)
 - ・ 規制対象製品のリスク評価過程における追加情報等の提出期限を定めた新しい評価手順の2014年5月からの施行について公表
 - ・ 2013年の品質管理者報告書を公表
- ・ アイルランド農業・食料・海洋省(DAFM)、対香港輸出用食肉に携わる食肉事業に関して情報を提供
- ・ 米国食品医薬品庁(FDA)
 - ・ 食品法規参照システムを発表
 - ・ 第4年次要申告食品登録報告書を発表
 - ・ オメガ-3脂肪酸である、DHA、EPA、ALAを含む食品の強調表示禁止最終規則を発表